

## むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 村上 菜月

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2023年4月分】

### 1. 実施した活動の概要・状況

4月1日着任しました。着任後は先任の協力隊員から体験館、川内町や脇野沢町などの担当地域やその周辺地域について案内していただきながら学び、関係各所へ挨拶回りを行いました。

ふれあい体験館でのワークショップを企画・準備し、GWから体験開始しました。

#### 〈主な活動〉

#### ○4月8日（土）大畑の桜ロードの清掃活動

青年会議所主催で行われた、国道279号線の景観を守り、ごみ拾いにより交流を深めることのできるイベントでした。着任後初めての体験館外部での活動でしたが、他参加者の方と挨拶を交わしながら進めていくことができました。缶やペットボトル、プラスチックにたばこなど様々な種類のごみが想像以上にポイ捨てされていた。ごみ問題は注視されている1つであるためこれで終わらせず、今後の清掃活動にも積極的に参加するほか、場所や時期によってごみの量や種類に偏りが出るのかなど考えて取り組んでいきたいです。



#### ○4月11日（火）辞令交付式

辞令交付式をむつ市役所で執り行いました。自己紹介と抱負を伝え、副市長からは励ましのお言葉をいただきました。



### ○体験館 整理

水槽やポンプなどほとんどのものが洗われていないままだったので、使用されているものがないもの関わらず、清掃を行いました。

破損しているものも区別し、今後は担当に分かれて各水槽を管理していきます。



### ○体験館ワークショップ企画・準備

GWに向けて、幅広い年代の方に手軽に体験していただき、思い出の品として持ち帰っていただけるものとして、オリジナルエコバックを作成できるワークショップを作成しました。初の企画案として準備に時間がかかってしまったり、確認作業が遅くなるなど改善すべき点は多くありましたが、4月29日から体験スタートして、6日目の5月4日現在、体験者数が19名で順調なスタートだと感じています。

今回の経験を生かして、より楽しんでいただけるような企画・発案をしていきます。



### ○カマイルカの骨格標本作成

昨年から行われている、骨格標本作成に加わりました。進めていく中で専門家の方にもご協力いただき、zoomを通して教えていただき、現在は脊椎の設置まで進みました。来館して下さった方の学びとなるように完成に向けて引き続き進めていきたいと思っています。



## 2. 翌月の活動予定

5月は、下記の活動に加え上述の漂着したカマイルカの標本作成とホタテフェスティバルやイルカウォッチングなどのイベントの準備を行っていく。

5月6日 牛の首清掃

5月9日、10日 脇野沢小学校みょうがお手伝い

5月中 イルカウォッチング